

審議番号 2022-003

研究課題名

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を対象とした、PCR 検査法と血清抗体価の比較による疫学調査

研究の意義・目的

2019 年 12 月以降、2019-新型コロナウイルスによる感染症、すなわち COVID-19 が中国湖北省 武漢市を起源として発生し、現在では世界的に流行するパンデミックとなりました。地球規模の脅威であるこの感染症は感染後の後遺症も引き起こし、その感染から後遺症が出現するメカニズムを正しく理解する必要があります。本研究では、患者さんの臨床情報の把握を行い COVID-19 感染の後遺症を含めた実態把握に役立てます。

研究を行う機関

2022 年 10 月 22 日～2025 年 3 月 31 日

研究対象者の範囲

倫理委員会承認日以前に、当院の新型コロナウイルス感染後遺症外来を受診された患者様が対象です。

お願いする内容

通常診療の過程で取得させて頂いた診療情報（問診表の内容、医師からの問診内容、血液検査、画像、起立試験のデータ）を、本研究のために使用させていただきます。頂いた情報は、特定の個人を識別できない形に匿名化した後、共同研究の代表施設である大阪市立大学、管理責任者の勤務先である聖マリアンナ医科大学総合診療内科に、提供・集積されます。

頂いた試料・情報の管理について責任者

聖マリアンナ医科大学総合診療内科 土田知也

この研究を行っている施設（研究責任者（実施分担者）：職名・氏名）

・大阪市立大学（寄生虫学 准教授・城戸 康年） ・大分大学（医療安全管理医学 教授・平松 和史） ・愛知医科大学（臨床感染症学 教授・三嶋 廣繁） ・大阪府立大学（獣医公衆衛生学 准教授・安木 真世） ・慶應義塾大学（医化学 専任講師・杉浦 悠毅） ・京都大学（臨床病態検査学 教授・長尾 美紀） ・医薬基盤健康栄養研究所（免疫老化プロジェクト プロジェクトリーダー・山本 拓也）

代表施設の URL

<http://www.med.osaka-cu.ac.jp/protozoal-diseases/>

研究の成果を公表する方法

研究成果は学術集会・学術雑誌にて発表します。

研究に協力をしたくない場合

下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

連絡先

(医学および医療に関する問い合わせ)

実施責任者：土田 知也 所属・職名：聖マリアンナ医科大学総合診療内科 講師 住所：〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1 電話番号：044-977-8111